

NICE

Numazu association for International Communications & Exchanges

—Vol.40—

発行日 2001年6月30日
発行者 NICE 沼津国際交流協会
(企画広報部会)
所在地 沼津市御幸町16番1号
(事務局) 沼津市役所地域づくり推進課国際交流室内
☎0559-34-2529

平成13年度 沼津国際交流協会総会



ようこそ沼津へ Welcome to NUMAZU

さらなる飛躍を...

10周年を迎えて

5月11日沼津市寿町のブケ東海に於いて平成13年度沼津国際交流協会の総会が開催されました。



平成12年度事業報告、決算報告と議事が進み定数不足になっていました副会長の補選がおこなわれ徳田和人さんが選任されました。又、斎藤哲一さんが新しく理事に就任しました。

平成13年度の事業計画では、各部会長より事業の説明が行われました。5月にはフィリピンからの招へい青年の受け入れ、7月には姉妹都市カラマズーからの公式訪問団の来沼、10月の友好都市岳陽への市民訪問団等々に加え、本年度は沼津国際交流協会が設立されて10年目を迎えます。この節目の年に沼津国際交流協会設立10周年記念事業が平成14年2月17日にキラメッセぬまづに於いて実施されることが報告され承認されました。



総会終了後、会場を移動しまして、縄巻修巳さんによる竹笛の演奏を堪能しました。数種類の竹笛を自由自在に操り、和楽から洋楽、現代

音楽から古典音楽まであらゆるジャンルを演奏しながらトークをはさんだ30分間のミニコンサートがあつという間に終了、興奮覚めやらぬ間にアンコールの嵐。

会員みんなが新鮮な感動と共に楽しい時間を共有できた30分間でした。



10分間の休憩後、懇親会が開会され、素晴らしい演奏をしてくださいました縄巻さんも参加しての楽しい一時を過ごしました。



私達が子供の頃、思い描いていた21世紀は遠い未来のことと感じていたのではないのでしょうか。

平成13年度は、21世紀スタートの年であり、沼津国際交流協会においては、10年という節目の年でもあります。継続事業に加えて新規事業もあります。身を引き締めて邁進していきたいと思えます。会員の皆様の絶大なるご支援とご協力をお願いいたします。

念願の独自ドメインを取得しました。
<http://www.numazu-nice.com> です。
 7月中には引っ越しが完了すると思えますので、待っていてください。

フィリピン青年との9日間

国際協力事業団（JICA）は、開発途上国を対象に技術協力の一環として「青年招へい事業」を実施しています。そのプログラムの一つである、地方において行う招へい分野関連の視察や研修（地方プログラム）を沼津国際交流協会が受けて実施しています。

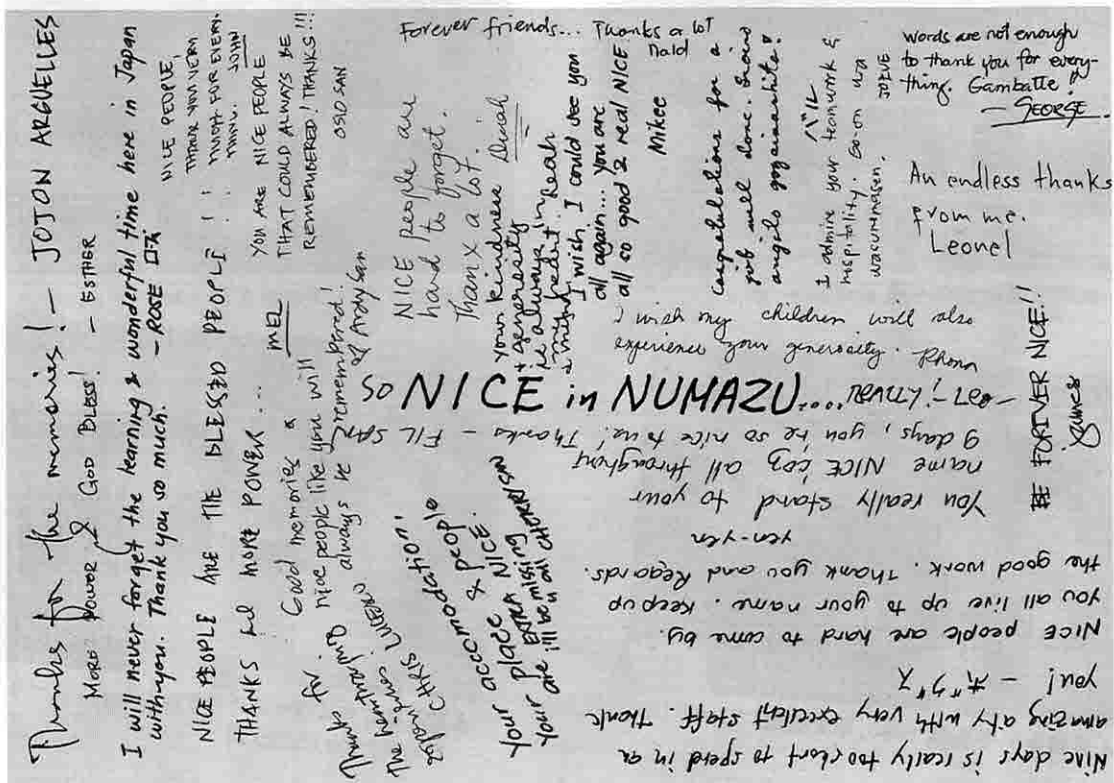
本年は、フィリピン農業青年23名（男性11名女性12名）を5月23日（水）から31日（木）まで迎え入れ、農業分野における技術協力を基本とした視察研修、さらにホームステイなどによる市民交流を通して、相互理解と友好関係の深まることを願い下記の日程で受け入れました。

日時	午前	午後	夜
5月23日(水)	ホテル到着	オリエンテーション	交流の夕べ
5月24日(木)	陶芸体験	茶摘体験	
5月25日(金)	御用邸記念公園見学・市長表敬訪問・ホストファミリー対面式		ホームステイ
5月26日(土)	ホームステイ		
5月27日(日)	ホームステイ		
5月28日(月)	JA南駿講義	県栽培漁業センター視察	
5月29日(火)	終日自主研修日		
5月30日(水)	沼津中央青果市場見学	中沢田農業グループ見学	歓送会
5月31日(木)	離沼		

青年たちは、研修先の温かい歓迎と解りやすい説明に感謝し、いろいろな体験にも歓声を上げながらチャレンジしていました。ホームステイでは心温まるもてなしに日本の良さを十分吸

収しました。そして、招へい事業に関わってくださった大勢の方々に感謝しつつ、それぞれ思いを胸に6月5日に帰国しました。

◆彼らのメッセージが届きました。◆



Memories in Photos



▲「交流の夕べ」お琴の演奏にもチャレンジしました



▲交流の夕べでの「ちくわゲーム」笑い、笑いの渦でした



▲陶芸体験で作った作品は沼津の思い出に!



▲雨の中での「お茶摘み」、その後「手もみ茶」の体験も



▲市長表敬訪問も無事終わり、ホッと…



▲中沢田グループの視察の1シーン



▲素敵な民俗衣装で踊り、歌を披露してくれました



▲沼津滞在中にバースディを迎えたメンバーたち
Happy Birthday♪～

沼津での経験を振り返って

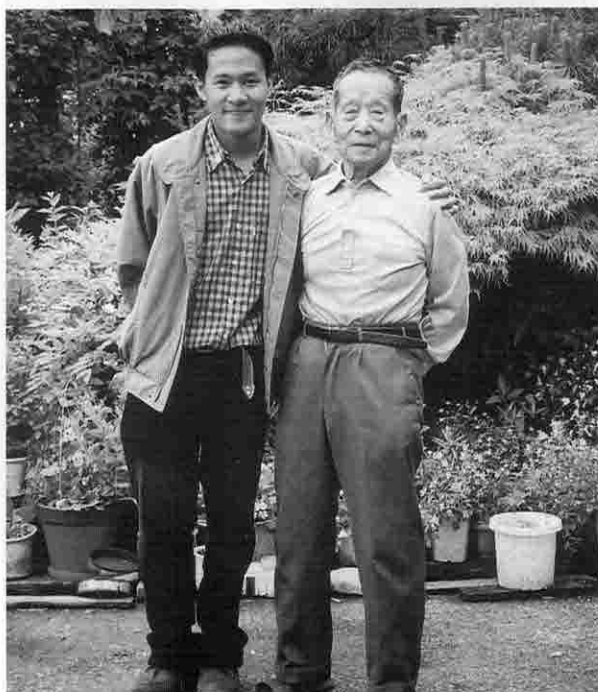
バル

私たちの出会いは、まさに奇跡でした。そこから物語が生まれたのです。

9日間の滞在は素晴らしいものでした。温かいもてなしを受け、まるで家族のように受け入れてくださいました。沼津でのプログラムによって、両国の相互理解と同様に友情を深めることが出来ました。陶芸経験では、日本の芸術を学び、茶摘体験では、文化を感じました。御用邸見学では、日本の方々が昔からのものを大切に保存されていることが分かりました。

ホームステイが日本での滞在の中で忘れることの出来ない経験になったことは間違いありません。ホームステイは、とても価値あるものでしたが、余りにも短いひとときでした。ウエルカムパーティーでは、皆さんの歓迎ぶりにびっくりし、歓送会は、私達に温かい思い出を残してくれました。JA南駿、静岡県栽培漁業センター、沼津中央青果市場、中沢田農業グループでは、日本の進んだ農業を見ることが出来、どれも大変有益なものでした。コミュニケーションが難しい時もありましたが、多くを学ぶことが出来ました。

沼津での経験は素晴らしく、それは、プログラムが充実していたからだけではなく、出会った人々が、皆さんが、この上なく素敵だったからです。NICEの皆さんは、その名の通り、素晴らしい、NICEな人達です。



グローバルなスポーツ交流でした

3月11日、勤労者体育センターでスポーツ交流会が開催されました。

アメリカ・イラン・インドネシア・中国・フィリピン・ブラジル・ペルー等の外国の方25名、日本人84名の老若（1歳児～70代？）男女が参加しました。

本格スポーツで汗を流す人あり、ゲームで大笑いする人ありの有意義な一日でした。

次回（H14. 3. 10）には、スポーツの不得手の方も是非参加して楽しみましょう！！



◆お知らせ◆

レッツ国際交流を 燦々ぬまづ踊りで

9回目を迎える燦々ぬまづ踊りは、今年も夏祭りのパレードとして開催されます。

祭りに、踊りに、国際交流と、NICEならではの欲張りな参加をしましょう！！

そして、また賞もいただきましょう！！

と き	7月28日(土)午後3:30～
と ころ	アーケード名店街など
内 容	色々な団体が参加する舞踊パレードに、沼津国際交流協会は外国人と日本人の混成チームで出場
定 員	40人位
練習日	7月18(水) 20(金) 22(日) 24(火) 26(木) 午後7:00～9:00 市民文化センター

国際交流なんでも情報室

◆留学生決まる!◆



岳陽市へ



加藤桂二郎 さん
造園業 (22歳)

9月から半年、岳陽師範学院へ

中国語と中国画専攻

「昨年1ヶ月間中国を旅行し、『中国』という国にとっても興味を持ち、もっと深く中国の人々の暮らしや文化を学びたいと思いました」



カラマズー市へ



藁科久美子 さん
沼津東高校3年生

9月から1年間、カラマズー市内の公立高校へ

仲の良い友人が昨年選ばれたことに触発されて応募、

かねてからの希望がかなえられました。出来るだけたくさんのことを見たり、聞いたり、体験したいと渡米を心待ちにしています。

◆中国文化理解教室◆

☆中国語講座

期 間 7月4日から毎週水曜日夜
市民文化センターにて (全10回)

Aクラス 25名 (初心者)

Bクラス 25名 (多少の学習経験のある方)

☆中国料理教室

・第1回……9月

・第2回……10月

・第3回……11月

☆太極拳教室

11月に開催予定

◆カラマズー市から来沼◆

姉妹都市カラマズー市より交換留学生3名が7月17日から、市民訪問団28名が7月24日から、共に8月1日まで滞在します。ホームステイをしながら、沼津への理解を深めるためにさまざまな交流を計画しています。

◆「ぬまづガイドブック」発行◆

NICEでは、英語圏のお客様にも、日本の方々にも参考になるように「ぬまづガイドブック」をカラー版で近々発行予定です。

写真・地図入りで、沼津の再発見になるのでは……。

ぜひお手元に一冊を!!



◆沼津市民友好訪問団を派遣◆

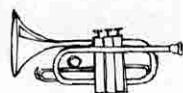
友好都市岳陽市訪問と世界遺産をめぐる旅

期 間 10月6日(土)~10月15日(月)

訪問都市 上海 岳陽 太原 平遙
大同 北京

沼津東高校ブラスバンド部が、東高創立100周年記念行事の一環として、3月25日より、姉妹都市カラマズーへ演奏旅行しました。

3校で全校生徒の前でコンサートをしました。



5月27日カラマズー・セントラル高校にて